

パソコンソフトの更新

ここで勉強すること

- パソコンソフトの更新とは
- Windows のアプリケーション実行許可機能

パソコンソフトの更新とは

Windows Update や Java Update など、パソコンのソフトには様々な更新を取り入れる機能がついているものがあります。

この更新の確認は、パソコンがインターネットに接続をしたときに自動的に行われます。

● WINDOWS UPDATE

Windows Update は、主に Windows そのもののセキュリティ問題や、様々な問題動作を解消するための更新です。

画面下のタスクトレイに、右のようなアイコンが出たときは、更新があったことを示します。更新は自動的にダウンロード・インストールされますので、パソコンを切らずにそのまましばらく待ちます(この間、パソコンの操作は続けていて構いません)。



更新が終わると、パソコンを再起動する必要がある旨が画面右下に表示される場合があります。この場合は、現在行っている作業を終了して、パソコンを再起動させます。

● JAVA UPDATE

Java Update は、パソコンのブラウザ上で使用される拡張機能、Java の更新です。

Java は、Web サイトを見ているときに必要になると自動的に実行されることがあるため、Windows そのものと同じくセキュリティ上の問題があったときは自動的に更新されます。

この Java の更新は、必要な時に、次のような画面を表示してインストールを促します。「インストール」ボタンを押すと、Java がインストールされます。このとき、「アプリケーションを終了してください」という画面がでた場合は、そのアプリケーションを終了させてください。



WINDOWS のアプリケーション実行許可機能

Java Update など新しいソフトをインストールするとき、画面が暗くなって次のような画面がでる場合があります。これはこの操作が本当にパソコンの利用者が行った操作かどうかを確認するものです。

もし、この画面が、「自分の行った操作によって表示されたもの」である場合は、「はい」を押して構いません。

ただし、何も操作していないのにいきなり画面が表示された場合は、「プログラム名」が「Java SE

Runtime Environment」の場合を除き、「いいえ」ボタンを押してください(Java Update が行われると、この画面が表示される場合があるためです)。



そのほかのソフトの更新

パソコンに別のソフトをインストールした場合、それらも必要に応じて、「更新」が行われる場合があります。機能を増やしたり、問題が修正されるような更新も多いので、なるべく更新を行いましょう。

最近のソフトは、ソフトが起動したときに、自動的に更新を確認してくれるものも少なくありません。そのときは「更新しますか？」等という画面が表示されますので、指示に従って新しい版のソフトをインストールしてください。